

附属病院小児科病棟に入院中のこどもたちが、 プロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」所属選手とオンラインで交流！

8月7日（金）に横浜市立大学附属病院小児科病棟に入院中のこどもたちとプロアイスホッケー選手がオンラインで交流します。当日は、プロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」（GRITS スポーツイノベーションズ株式会社、所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：臼井亮人）に所属する3名の現役選手が参加します。新型コロナウイルスの流行により、家族との面会や外出制限がある入院中のこどもたちの「ヒト」「社会」との接点をつくる「長期療養児とアスリートが交流できるオンライン事業」を展開する特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan（所在地：東京都世田谷区、理事長：北野華子）の企画・運営のもと、横浜市立大学附属病院で初めて実施することになりました。

■実施内容

- 日 時 : 2020年8月7日（金）15:30 - 16:30
会 場 : 横浜市立大学附属病院 小児科病棟（横浜市金沢区福浦3丁目9）
参加チーム : プロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」
企画・運営 : 特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan
参加者 : 幼児、小・中学生とその保護者
内 容 : 選手とのオンラインでのじゃんけん大会、アイスホッケーや横浜 GRITS に関するオンラインクイズゲーム、プロアイスホッケー選手からのメッセージなど

〔横浜市立大学附属病院小児科の取り組み〕

附属病院小児科では、2018年4月より CLS（Child Life Specialist）を神奈川県内の大学病院では初めて配置し、こどもたちの療養を支援する活動をしています。CLSとは、病院という家庭とは異なる環境で治療に臨むこどもやその家族を支援する専門職で、こどもや家族が抱える精神的負担を軽減して、主体的に医療を受けられるようにサポートする専門家です。今回のイベントに際しても病棟内のこどもたちがイベントを楽しめるようサポートします。

〔特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan について〕

Being ALIVE Japanはスポーツを通じて、長期療養中のこどもたちの仲間（TEAMMATES）を創出することで、青春と自立を支援する非営利団体。TEAMMATES活動を通して、治療をしながら、長期療養のこどもたちが最高のこども時代「青春」を実現できる小児医療、未来、社会に貢献しています。

（ホームページ：<https://www.beingalivejapan.org>）

〔横浜GRITSについて〕

神奈川県横浜市をホームタウンにするプロアイスホッケーチームで、ことし6月2日の「横浜開港記念日」に2020-2021シーズンからアジアリーグアイスホッケーへの正式加盟を発表しました。チーム名の「GRITS」は「やり抜く力」を意味し、チームに関わるすべての人に夢と生きる活力を提供することを目標に、活動を行っています。現在は、10月から開始予定のシーズンに向けて日々トレーニングに励みつつ、スポーツの力で地域を盛り上げる活動にも積極的に取り組んでいます。

横浜市立大学附属病院 小児科病棟で開催

入院中のこどもたちとアスリートが 交流できるオンラインプログラム開催

病院のベッドから現役アスリートと、
病棟の友達とオンラインで交流しませんか？



2020.8.7 (金曜) 15:30 ~ 16:30 / 参加費無料

プロアイスホッケーチーム「横浜 GRITS」所属選手との オンラインクイズで交流！

Being ALIVE Japan では、2020年6月より新型コロナウイルスの流行に伴い、家族との面会や外出制限がある入院中のこどもたちの「ヒト」「社会」との接点をつくる「長期療養児とアスリートが交流できるオンライン事業」を実施しています。活動当日は、オンライン会議アプリ「zoom」を使い、横浜市立大学附属病院に入院中のこどもたちと現役プロアイスホッケー選手がオンラインクイズで交流する活動を開催します！



【主催】



特定非営利活動法人
Being ALIVE Japan

【助成】



みてね 基金

参加チーム・選手について

横浜 GRITS は、神奈川県横浜市をホームタウンにするプロアイスホッケーチームで、今年 2020-2021 シーズンからアジアリーグアイスホッケーへの正式加盟したチームです。今回、キャプテン菊池秀治選手をはじめ、3名の現役アイスホッケー選手がオンライン活動に参加します。

キャプテン



きくち しゅうじ
菊池 秀治

< 背番号 8 / ポジション DF >



かしま いっせい
鹿嶋 一成

< 背番号 13 / ポジション FW >



いけだ あつき
池田 涼希

< 背番号 97 / ポジション FW >

どうやって参加できるの？

オンライン会議アプリ「zoom」を使用して活動に参加できます。はじめにタブレットやスマートフォンにアプリ（無料）をダウンロードをしていただきます。申込を頂いたご家族には当日、チャイルド・ライフ・スペシャリストの石塚さんが入室する上で必要な ID とパスワードを記載した用紙を配布させていただきます。台数には限りがありますが、タブレットとポケット wifi がないお子さんには団体より貸し出しをさせていただきます。貸し出しに関しましては、CLS の石塚さんに申込前にご相談ください。

長期療養中のこどもとアスリートが交流できるオンライン活動は「みてね基金」の助成で活動を実現し、タブレットやポケット wifi 等、小児医療現場でオンライン支援の実施と普及する活動を支援して頂いています。

申込方法（事前申込が必要です）

オンライン活動に参加希望される方は、右の QR コードより申込をお願い致します。申込後、1-2 日以内確認メールが届きます。活動当日に参加申込される方は、QR コードより申込ができない方は、CLS の石塚さんにお声かけください。



■ 主催団体 NPO 法人 Being ALIVE Japan ・活動に関するお問い合わせ

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1 Tote 駒沢公園 301 / TEL・FAX: 03-6432-3068

Email: info@beingalivejapan.org



Being ALIVE Japan

と検索